

## 【さいたま市地球温暖化対策地域協議会 設立趣意書】

地球温暖化問題は、世界各国の産業、生態系等に対して深刻な影響を及ぼすと考えられ、大きな社会問題となっています。これまでのいわゆる公害とは異なり、特定の産業だけでなく人々の生活のスタイルにも原因があるため、その解決には一人ひとりの努力・協力が不可欠です。

このような状況のもと、京都議定書が発効し、日本を含めた世界各国で温室効果ガスの排出削減に向けた取組が強化されています。

さいたま市においても、平成18年3月に地域に応じた温室効果ガスの排出抑制に向けた対策を総合的・効果的に推進するため「さいたま市地球温暖化対策地域推進計画」を策定しました。

この計画に基づき、各界各層のパートナーシップのもとで、市域の温室効果ガス排出の抑制等に関して必要となるべき措置について協議し、具体的に対策を実践することを目的として、地域ぐるみの地球温暖化対策のかなめの組織となる「さいたま市地球温暖化対策地域協議会」を設立することといたします。

平成18年11月8日

「さいたま市地球温暖化対策地域協議会」発起人一同

### 設立発起人

- ・秋元 智子（埼玉県地球温暖化防止活動推進センター事務局長）
- ・石川 信次（東京電力（株）さいたま支社副支社長）
- ・石田 昌彰（（社）埼玉県トラック協会常務理事）
- ・岩岡 宏保（生活協同組合さいたまコープ常務理事）
- ・大熊 孝夫（東京ガス（株）埼玉支店副支店長地域環境コーディネーター）
- ・小山 順一（さいたま商工会議所産業企画部部長）
- ・坂本 和彦（埼玉大学大学院教授）
- ・島村 周作（さいたま市環境保全連絡協議会会長）
- ・永堀 博（さいたま市環境経済局局長）
- ・原田 史（埼玉エコリサイクル連絡会理事）
- ・丸山 繁子（さいたま市リサイクル女性会議会長）
- ・吉澤 直樹（さいたま市環境会議理事）
- ・渡邊 博之（（社）埼玉県建築士事務所協会常務理事）